

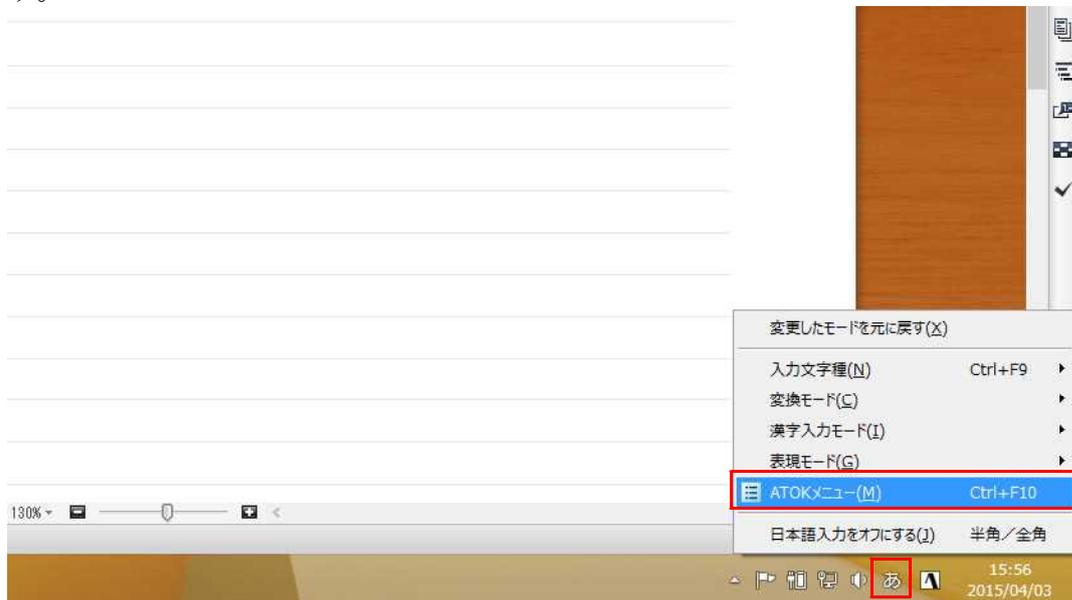
## 【ATOK 2015編】

### 複数文節の入力に推測変換を利用するマル秘テク

入力しようとしている文字列を推測して変換候補を表示してくれるのが推測変換機能です。少ないキー操作で効率よく入力できる、便利な機能です。ATOK 2015からは、入力が複数の文節に及んでも、推測候補が継続して表示されるようになりました。なお、この機能は初期設定でオンになっています。

1. タスクバーの [あ] アイコンを右クリックし、[ATOKメニュー] を選択してATOKの基本のメニューを開きます。

※Windows 7以前の場合は、タスクトレイの [ATOKメニュー] アイコンをクリックします。

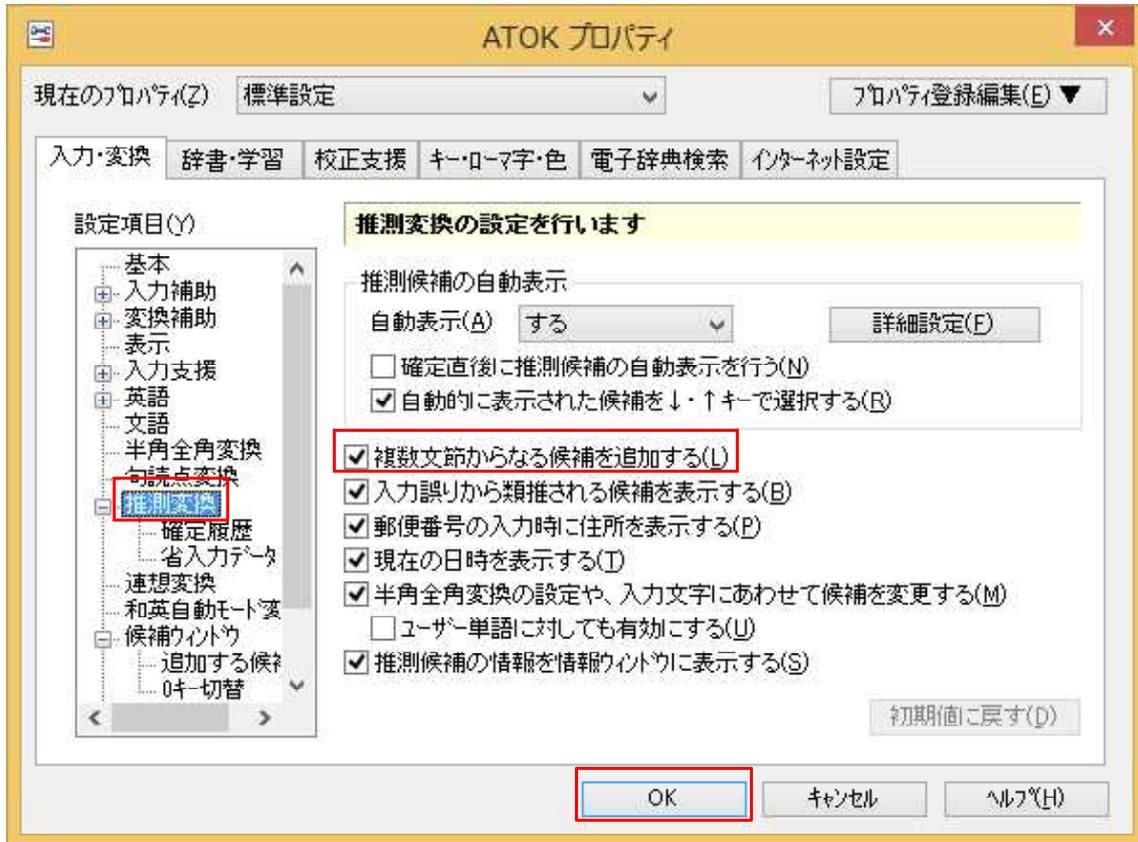


↓

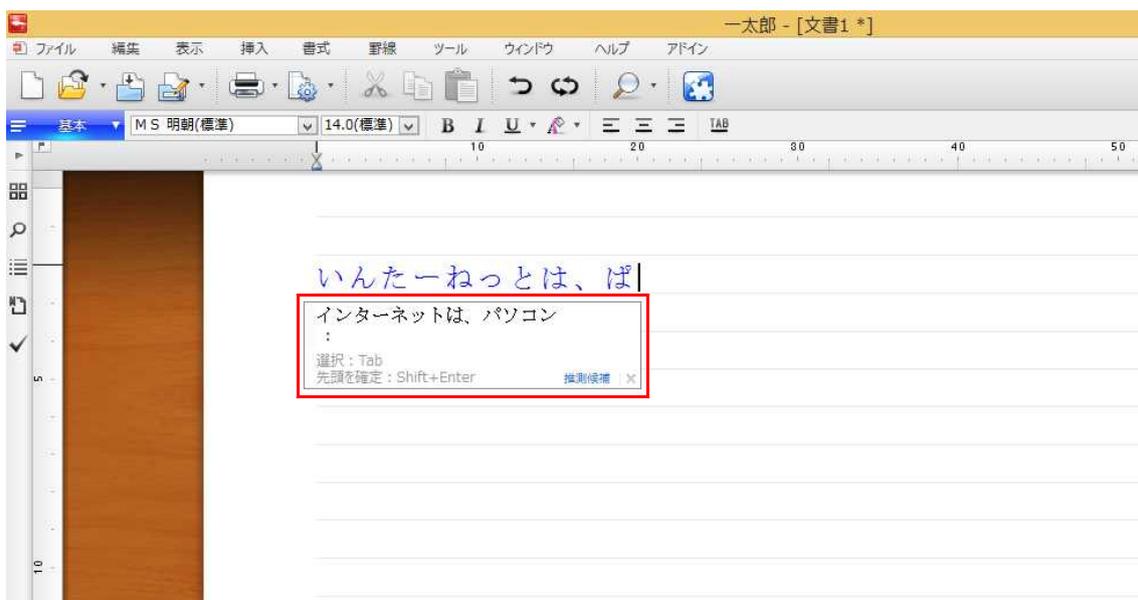
2. [プロパティ (環境設定)] を選択します。



3. [設定項目] で [推測変換] を選択します。[複数文節からなる候補を追加する] のチェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。チェックを外すと、機能がオフになります。



4. 文字を入力します。入力が複数の文節に及んだ場合でも、推測候補が継続して表示されます。



5. 入力続けると、文字に応じて候補が絞り込まれます。先頭の候補を確定するときは、[Shift] + [Enter] キーを押します。複数の候補がある場合は、[Tab] キーを押すと選択できます。

